

「地域のつどい」が開催されました

(第17期7回目六角橋地区)

開催日：平成26年2月17日(月)

場所：六角橋地域ケアプラザ

参加者：39名



第17期神奈川区民協議会7回目の「地域のつどい」が六角橋地区で開催されました。

港北区と一部隣接している六角橋地区は区内でも有数の商店街として知られており、六角橋交差点の付近は一般歩行者の他に、神奈川大学の学生の姿も多く見られ、大変活気に満ちた地区です。この地区の特徴は、商店と住宅と学生街の三つの顔を持つ

ていることであり、6町内会自治会で構成されています。

当日参加の皆さまからは以下の様なご意見が出されました。

- ① ごみの出し方とルールの徹底について
- ② ごみのネットボックスとその利用方法について
- ③ 神奈川大学と周辺地域の町会との防災協定について
- ④ 防災ネットワークとボランティアネットワークとの違いについて
- ⑤ 私道が生活道路として利用されている場合の管理の仕方について
- ⑥ 新たに追加される地域防災拠点の3中学校について
- ⑦ 広域避難場所と地域防災拠点との違いについての説明と周知の仕方について
- ⑧ 防災訓練の必要性について
- ⑨ 町会加入の啓発と役員後継者の育成について
- ⑩ 子ども会への入会者の減少について



普段の日にも関わらずご参加をいただき、たくさんの意見が集まりました。

六角橋地区の皆さま、ありがとうございました。